

海運界 この ひと月

北海道胆振東部地震の被災地復興のために義援金を拠出することを決定、3者共同で3千万円を日本赤十字社に届けた。

■海運の環境保全対策
船協がパンフ制作

■全日本海員組合
11月6日に全国大会

全日本海員組合の第79回定期全国大会が11月6日〜9日まで、ホテルマリナーズコート東京で開催される。

■被災地に義援金
海運労使が3千万円

国際船員労務協会、全日本海員組合、フィリピン船舶職員部員組合は、西日本豪雨、台風21号、

北海道胆振東部地震の被災地復興のために義援金を拠出することを決定、3者共同で3千万円を日本赤十字社に届けた。

■日本郵船歴史博物館
入館者50万人超える

日本船主協会はこのほど、海運業界の環境保全への取り組みを紹介するパンフレット「海運業界の挑戦」を制作した。同会HPでも閲覧できる。

■飯野ビルディング
省エネで最高評価

建築物のエネルギー消費性能を表示する認証制度BELSにおいて、飯野海運が所有する飯野ビルディングの事務所基準

日本郵船歴史博物館の入館者数が10月6日、累計で50万人に達した。50万人目の入館者にはクルーズ券などの記念品が贈られた。

■総会・講演会開催
クルーズフェリー学会

日本クルーズ&フェリー学会は、11月23日(金)・祝)9時30分より神戸海洋博物館で総会・講演会を開催する。講演の内容は、クルーズマーケット

トのパネルディスカッション、天災発生時のクルーズ船の対応、長距離フェリー50年の歴史など。参加費は会員千円、非会員3千円。詳細・申し込みは06・4304・7121へ。

■日本郵船の自動車船
人命救助で表彰

日本郵船運輸の自動車船「HERCULES LEADER」は、2017年1月19日にバミューダ諸島沖で遭難していたヨットの乗組員6名を救助した功績が評価され、

■葛西海浜公園の干潟
ラムサール条約登録

都立葛西海浜公園が東京都で初めてのラムサール条約湿地に登録された。登録範囲は三枚洲と呼ばれる干潟部分で、二枚貝類、甲殻類、多毛類など多くの生物が生息するほか、カモ類をはじめとする渡り鳥の飛来地となっている。特にスズガモやカンムリカイツブリ

■灯台絵画コンテスト
入賞者決定

日本航路標識協会と燈台が主催する灯台150周年記念「灯台フォトコンテスト2018」の入賞作品が決定した。国土交通大臣賞には和歌山県日高町立内原小学校の4年

き登録報告イベントを開催された。入賞作品は同会HPに掲載している。

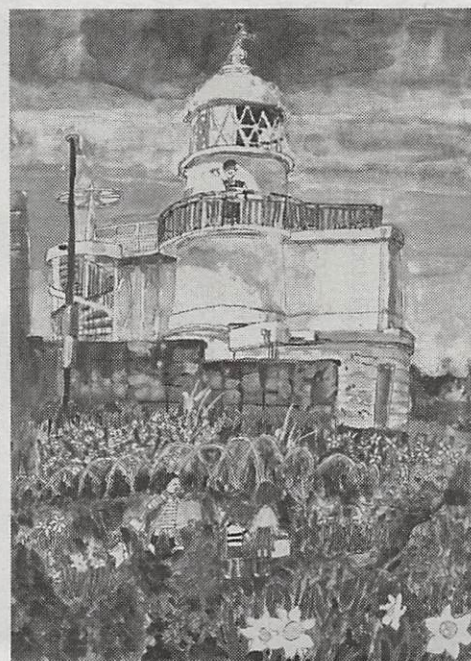
■灯台フォトコン
入賞者決まる

燈光会の「灯台絵画コンテスト2018」の入賞作品が決定した。国土交通大臣賞には和歌山県日高町立内原小学校の4年

11月24日(土)10時から同園西なぎさで、さかなクンなどをゲストに招いて開催される。

「檜野埼灯台」が選

「灯台フォトコンテスト」の入賞者が決まった。多数の応募の中から国土交通大臣賞には松山進さんの横浜港北水堤灯台を撮影した作品が選ばれた。日本航路標識協会のHPに入賞作品を掲載。



国土交通大臣賞受賞作「檜野埼灯台」